

2026年2月4日
公益財団法人イオンワンパーセントクラブ

2025年度 日本・マレーシア ティーンエイジ アンバサダー マレーシアプログラムを開催

公益財団法人イオンワンパーセントクラブ(所在地:千葉県千葉市美浜区、理事長、渡邊 廣之、以下「当財団」)は、1月19日~24日の間、日本の20名とマレーシアの20名、計40名の高校生が参加する、2025年度日本・マレーシア ティーンエイジ アンバサダー マレーシアプログラムを開催しました。

マレーシアを交流相手国とするティーンエイジ アンバサダーは、24年ぶり3回目となります。2025年11月に開催した日本プログラムでは、マレーシアの高校生20名が日本を訪問しました。今回のマレーシアプログラムでは、日本の高校生20名をマレーシアへ派遣し、マレーシアの高校生と再会を果たしました。参加高校生たちは、首相官邸や在マレーシア日本国大使館、クアラルンプール教育局への表敬訪問や、議会議事堂の見学を通して、マレーシアの行政を学ぶとともに、マレー料理の調理体験を通じたハラル学習やバティック染めを体験しました。加えて、ユネスコ世界遺産であるマレーシア森林研究所(FRIM)セランゴール森林公園のトレッキング体験や学校体験、ホームステイを行うことで、相互理解や絆を深めました。



在マレーシア日本国大使館にて記念撮影



歓迎会にて四方 敬之 駐マレーシア特命全権大使
よりご挨拶をいただく



首相官邸(プトラ・ジャヤ)にて
ムハンマド・フィキリ・ビン・ハリド
政治秘書特別補佐官を表敬訪問



議会議事堂にて記念撮影



マレーシア森林研究所(FRIM)
セランゴール森林公園でトレッキング



マレー料理の体験を通して
ハラルについて学ぶ



バティック染め体験の様子



学校体験にて盛大な歓迎をいただく
(SEKOLOH MENENGAH KEBANGSAAN
DATO`ONN)



フェア・ウェル・パーティーにて記念撮影
(アジズ・ビン・ハシム クアラルンプール教育副局長、サディルマン・ビン・アリフィン 首相府特別補佐官、
在マレーシア日本国大使館 松尾 圭悟 書記官、ホストファミリーにご参加いただく)

以上